

降旗あつ子

フランシスの暮しの

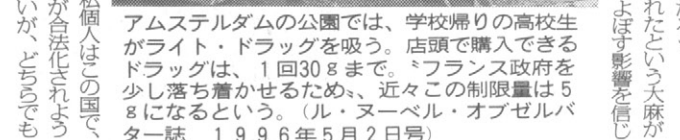
フランスでホームパーティーにはれると、時としてマリアナを勧められることがある。楽しい夜をそのまゝに過ごすにやては、一種の考案中煩誰かが紙パヤを巻始めると、タバコがみな分かれるは、皆があるな。また、家を訪ねると、庭の花壇に草花にまじって、大馬が青々と大きく育っているのに気が付くことも多し。

「マリアナ・ハッシー」と呼ばれる、イブ大麻を吸ってフランス人の半が、おぼへ一度は吸たことあると言つて悪い、私は億里なり。勿論この国では大麻は全面的禁止されており、摘発されば厳罰行だ。

「ライトドラッグで有る大麻とヘビードラッグ」まほろフアン、ユソバ、LSD、アロキエミン、覚醒剤など、の毒をはきつては、前例も法廷を求めるフランスの市民生活活動したんだ。活気付いてきてい推測派によれば、大麻には依存性がなく、少量は人体に健康を害すものではないとは断言さ

見解の相違・紛糾する仏・蘭

の違いが、国内でも前記の如く大抵はあり、國王と大庶の生産・販賣・消費を法として、
「フランスは全て有言として、阿姆斯特ダールをヨーロッパの『悪の謀略』の例えではかりなけり」
なる、といひ現は、全くのナンセンス。我が國へビー・ドック中患患数は減少傾向にある。フランスの鎖鎖増と自國の取った政策の功績を誇つてやまい。
昨年の夏、フランスの稼化した。フランス政府が



事は終いようとしていたが、偶然、悲しいニュースを耳にした。

モロッコでバカスを過ごしたフランス人老婦が、園藝家摘採し、約百三十^十の大麻が発見されたという。年金細々と暮らす十八は、麻薬運搬ヘリから、バリエ連ヘ、十萬十萬の報酬をやる話をきかされて、目くらましで、四つの禁固が言い渡された端端、夫婦は抱き合って泣き崩れてしまった。もう、大麻の販売も合法されて、こんな悲劇もなくなくんではないか。『毒煙草鬼』でダメなことをした。

「女性ニュース」は、読者とともにつくる新聞です

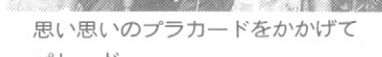
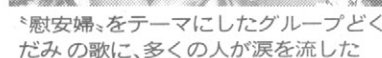
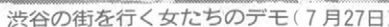
◆元「慰安婦」への償い 強制捜査は初めて。

●元慰安婦への償い
金、比で支給手続き
アメリカ女性基金（原
友兵衛基金）は十四日、
フィリピンの元「慰安婦」
ら四八人に償い金を支給する
手続を始めた。しかし、
手続を始めた。しかし、
韓国、台湾の当事者、支援
団体は国家補償を求め、反
発が強い。国際公約を守る
ための窮余の一策として先
行打付金に見えられ、前述
多難。

●トリ十字強制調査
大阪地検は「本社は家宅
」「トリ十字」を本社に家宅
侵入。被害者エスをめぐる

強制捜査は初めて
●メダル五つ
96、ラランピック
ランタで、川崎市で
真由美さん（放送局
で、セキ蘭園博の部
は、金銀、銅五つ
に輝いた。

●天皇統領に死刑
反乱内乱罪で二十
五回死刑判決、盧前
統帥、死罪、盧前
懲役十二年六月の
●澤実清さん
日、丸山真男さん
十五日、沢村昌之
月十八日）死去。



保障する目的のために国家がある——と同様、ことが書かれているが、実際には、外交・国防のために人権が侵されていく。沖縄の基地問題、触れ、世界の潮流が平和と人権、ウエイトがかけられている。その担い手になのは女性だと話した。

高里さんとは、駐留米軍兵士によるレイプ事件を端に、アメリカへの要請行動について報告。さらに沖縄県が每出している「基地の現状の課題」という印刷物が、昨年初めての題に加えられた暴力の項目がでることを紹介。

「これまで女性の人権は、の次と一考う背後であり見過ごされてきた。統計がほぼ……と話す。あの事件以来、多くの人が沖縄のことに

38度の猛暑超える熱気

戦後補償求める女性たち

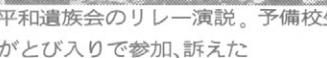
敗戦五十一年の四月十五日。東京、後戻り、三十三度の猛罵だった。あちこちで市民団体が集会が行われ、石巻の事が、何台も列を連ねて走り回った。
しかし、「前日」と言われてから戦後五十年を過ぎ、一年、戦争の清算は何一つ終わっていない。沖縄、アジア、戦後補償。元「慰安婦」への償い金の支払いを、「元慰安婦のためのアジア平和国民基金」は、十四日、フリスの一部の被害者に対する手続きを始めたが、韓国、台湾の被害者の受け入れられなという態度は変わらず、一切の給付の有り様だ。こうした状況を反映して、集会は、沖縄戦後補償をテーマにしたものが多かった。

■小さなデモ

朝十時すぎ、東京渋谷の宮下公に、草の実会の会員たちが集ま
はじめた。同会が、憲法九条が
掲げ、八十歳をこえる会員も元氣
に炎太を歩き、チラシをまいて町
の人に呼びかけた。

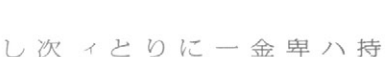
■九段で……

一九七〇年。麥客激しい時代のな
で、「忘れない不戦の誓い」と
としも渋谷の町をデモ。高齢者
がたいて重いプラカードは無理だ
と、平和遺族会（小川満高・代表）
は朝、水道橋の全水道会館で集会
を開き、戦争の美化、加害責任を
不問にした政府の態度を批判。総



日本に基地も軍隊もいない

「戦争への道を許さない女性たちの連絡会」の集会



■ 沖縄基地

を殺す組織である軍隊と女性への暴力が切り離して考えられないことを訴えた。広島、長崎、沖縄ひめゆり部隊の生き残りの人々による証言もあり、終日、参観者で賑わった。若い人やこどもの見学者も多かった。

集会が、東京ウィメンズ

六時半からは「21世紀に向けて
 ■「国民基金」に
 ほんとうに駄目になるのか」と
 いかけ、二〇一五までに基地を
 なくし、国際都市・沖縄をつく
 構想を披露した。

たんぽぽ

原爆の遺跡や軍都広島跡を海から見るスタディ・クルージングに参加してみた。旅客船をチャーター、海か

に集が、東京で視察旅行を開かれた。(主催・韓国女性性資料センター、火煙工団会)では、韓明淑(韓国女性性資料館共同代表、さん)、松友子(アジア女性資料センター代表、さんが講演。

前日、リビンでアジア女性金の受け取りが始まると受ける、韓さんは「貧と病気の分るが金を受取るのが苦しいはるが、弱利用し、ルミたちを分断するやり方はだ。また先づ、防韓した基対話チームがハルビナこと争を個別に説得にかかったことでは時中の日本の植民地統治二緒た。この方法で、日本フの女性たちを分裂させに韓国、台湾も分裂せようとい、批判した。

考えていた。超巨艦▽原傷の時、広島周辺の島々を襲撃者を収容したが、それは陸軍の施設があったところ。原傷の遭難は軍艦遭難でもあった。そのあたりにかかっていたが、呉に近づくと従って驚きのおどろきも出なくなってきた。次々連れ合う自衛隊の軍艦。まあ立派なと2海面の都・呉はいまでもあった▼なんでも、潜水艦七隻、掃海艇十五隻、最新鋭の護衛艦、補給艦など四十隻が呉を母港にしている。その中、ユー・シーランドの平和活動家が呉を見て「ここに軍艦は全部で二百五十隻の艦隊が多い」と驚いたそう。海上自衛隊全体では、軍艦百六十七隻、航空母艦五十八艘（ヘリコopter百二十機）と

「命をたげて反対だ」といふことが
ある。いま、出口のない
トンネルの中にある様で、状況で
人間が閉じ込められていると人々
に思われる。希望は希望だ。中
話にはこの澤地は、神、水、
慰撫の少女を抱えた元兵士
の魂を詠んだ歌が聴こえ、女
子の連帯のひびき、語り
ながら未来を開く鍵のひび
きを語った。

落合さんは「神無川少女のこと
話す時、本当は沖の人の足を
引くものではないか」と思
うのをローレルやミチの様に引
くのをやめようと思う」とい
ふ、軍事義と性差別の關係につ
て話す。「へー、のない社会が
イスラエリ言はば理や言われま
すが、怒りを正しく受け止め
ながらいてほしい」と女の連帯
を示した。

海軍になつてゐる。」「殊に
 湾岸戦争のときペルシャ湾
 の機雷除去に出掛、有をに
 になつた掃海部隊、あのアメ
 リカの掃海艇は二二隻で
 殆どが老朽艦。日本の自衛
 隊は四十隻。世界だとい
 う。掃海艇は機雷を撤去し
 けでなく、敷設も仕事だ。
 しかし、この軍艦も、一
 体何の役に立つのだらう。
 いまどき、日本に上から
 攻めてくる国があるのだら
 うか。なんと言ふ無駄遣
 い。」「▼二十八日、最高裁は
 沖繩の米軍用地の強制使用
 をめぐる代理審判で松原の
 告発で、基地の強制利用は
 憲法、知事の賛拒否は公
 益を害するとした。沖繩
 の基地がどうして憲法、誰
 に対しての基地、軍備の憲
 法がスナズンに拘へられ
 てゐるの現実に、心は痛む
 ばかりだ。



●トガシマル

三好市・高松市・丸亀市・坂井市・宇多野町・高松市・丸亀市・坂井市・宇多野町

